



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 古林紙工株式会社

コード番号 3944 URL <http://www.furubayashi-shiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 古林敬碩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員統括管理本部長 (氏名) 宮崎明雄

TEL 06-6941-8561

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,094	△0.7	117	32.7	120	41.6	79	51.8
28年3月期第1四半期	4,124	1.1	89	△38.4	85	△31.6	52	△40.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △76百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 21百万円 (△68.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	7.19	7.09
28年3月期第1四半期	4.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	16,860	7,611	38.6
28年3月期	17,182	7,711	38.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,512百万円 28年3月期 6,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	8,200	△2.5	230	△1.0	180	△7.9	100	△30.3	9.24
通期	16,300	△1.5	460	△8.3	360	△18.4	200	△30.0	18.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	17,768,203 株	28年3月期	17,768,203 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	6,944,450 株	28年3月期	6,944,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	10,823,753 株	28年3月期1Q	11,796,153 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年初からの急激な円高の進行、中国経済の減速、欧州や米国の政治体制への不安など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「包装を通じて社会に奉仕します」の社是に則り、当社グループ一体でお客様の環境に則した事業活動を推進するとともに、「優秀な製品」「確実な納品」「適正な価格」の造り込みを進めてまいりました。

その結果、売上高は 4,094百万円(対前年同期比0.7%減)、営業利益は 117百万円(対前年同期比32.7%増)、経常利益は 120百万円(対前年同期比41.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 79百万円(対前年同期比51.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 322百万円減少し 16,860百万円となりました。これは、主に流動資産 222百万円の減少等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ 222百万円減少し 9,249百万円となりました。これは、主に短期借入金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ 100百万円減少し 7,611百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績につきましては、平成28年5月13日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,427	1,191
受取手形及び売掛金	4,521	4,559
商品及び製品	632	588
仕掛品	262	268
原材料及び貯蔵品	353	358
その他	201	210
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	7,382	7,160
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,013	1,877
土地	1,689	1,689
その他(純額)	1,396	1,368
有形固定資産合計	5,098	4,934
無形固定資産	100	93
投資その他の資産		
投資有価証券	4,189	4,257
退職給付に係る資産	52	47
その他	355	364
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	4,595	4,667
固定資産合計	9,794	9,694
繰延資産		
社債発行費	7	6
繰延資産合計	7	6
資産合計	17,182	16,860

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,408	3,490
短期借入金	1,110	960
1年内返済予定の長期借入金	810	815
未払法人税等	101	33
賞与引当金	115	35
その他	1,122	1,090
流動負債合計	6,667	6,423
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	1,473	1,490
退職給付に係る負債	97	98
資産除去債務	3	3
その他	632	636
固定負債合計	2,804	2,827
負債合計	9,471	9,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,151
資本剰余金	1,383	1,383
利益剰余金	1,504	1,556
自己株式	△951	△951
株主資本合計	4,087	4,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,661	1,707
為替換算調整勘定	591	474
退職給付に係る調整累計額	207	191
その他の包括利益累計額合計	2,459	2,373
新株予約権	29	30
非支配株主持分	1,137	1,069
純資産合計	7,711	7,611
負債純資産合計	17,182	16,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,124	4,094
売上原価	3,459	3,404
売上総利益	665	690
販売費及び一般管理費	577	573
営業利益	89	117
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	21	27
その他	19	10
営業外収益合計	43	40
営業外費用		
支払利息	14	10
その他	33	28
営業外費用合計	47	38
経常利益	85	120
税金等調整前四半期純利益	85	120
法人税等	33	50
四半期純利益	52	70
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	52	79

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	52	70
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	46
為替換算調整勘定	3	△177
退職給付に係る調整額	△16	△15
その他の包括利益合計	△30	△146
四半期包括利益	21	△76
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21	△7
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△69

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	3,095	1,029	4,124
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	217	217
計	3,095	1,247	4,342
セグメント利益	107	28	135

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	135
セグメント間取引消去	0
その他の調整額	△47
四半期連結損益計算書の営業利益	89

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	3,228	866	4,094
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	217	217
計	3,228	1,083	4,311
セグメント利益	141	19	160

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	160
セグメント間取引消去	0
その他の調整額	△43
四半期連結損益計算書の営業利益	117

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。